

選挙関係功労者表彰

国民参政115周年・普選80周年・婦人参政60周年における選挙関係功労者表彰において、元大根占町選挙管理委員会委員長大久保正治氏(写真左)と現錦江町選挙管理委員会委員新原吉治氏(写真右)が総務大臣表彰を受賞され、12月5日に町長から伝達されました。

大久保氏は昭和51年12月21日から平成17年3月21日まで、新原氏は昭和53年5月23日から現在に至るまで、長い間選挙管理委員を務め、選挙の万全な執行管理に全力を注ぐとともに、選挙の重要性を呼びかけて、高い投票率の維持に貢献されました。また、明るい選挙推進協議会委員としても活躍し、若年層の政治離れ、選挙離れによる投票率の低下に歯止めをかけるため、積極的に活動されています。



あったかフェスタ

12月11日、ふれあいセンター広場において、あったかフェスタが開催されました。

このイベントは、商店街の活性化の促進や活気ある町づくりを目指し大根占商工会が主催して開催されたもので、今年で5回目になります。

法輪保育園児の太鼓演奏で幕を開け、餅つきやカラオケ大会など色々なイベントが行われたほか、多くのフリーマーケットが出店され、会場内はにぎやかな雰囲気になりました。

また、昼食時には豚汁の無料配布が行われ、長蛇の列ができていました。

最後に、商工会加盟店から提供された豪華景品が当たる抽選会が行われ、番号が読み上げられるたびに歓声が沸きあがっていました。



防火干支お披露目

12月21日、南部消防署の前に2006年の干支「戌」が飾られました。

この干支は、南部消防署の署員が南隅地域に火災・救急等の災害がないようにと、祈りをこめて、勤務の合間、非番を利用して作製したもので、飾り付けを始めてから今年で22年目になります。

今回は、消防隊、救急隊、救助隊をモデルとした犬のキャラクターを3匹作製しており、装飾や電飾などにもこだわりが見られ、毎年ながらその出来栄えには驚かされます。

飾り付け当日は、法輪保育園児がキャラクターの引き出しを行い、干支に触れるなどして、とても喜んでいました。

